令和４年度

虐待防止のためのＳＮＳ相談事業委託業務

企画提案書

企画提案者：

【注意事項】

１　プロポーザルは匿名で行うため、１枚目の企画提案者名については、１部のみ記入し、残りの９部については、未記入とすること。

２　企画提案者名を記入した１部は、ホチキス留めせず、ダブルクリップ等で留めてください。

３　企画提案書の規格はＡ４縦とします。

４　本様式で求める内容を変更しない範囲でレイアウトを変更することは差し支えありません。

５　必要に応じて資料を添付してください。

１．運営方針・管理運営に関する事項

（１）業務責任者

|  |  |
| --- | --- |
| 職・氏名 |  |
| 経験年数 |  |
| 資　　格 |  |
| 主な実績 |  |

　（２）相談員（必要な場合は適宜、欄を増やしてください。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 職・氏名 |  |  |
| 経験年数 |  |  |
| 資　　格 |  |  |
| 主な経験 |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 職・氏名 |  |  |
| 経験年数 |  |  |
| 資　　格 |  |  |
| 主な経験 |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 職・氏名 |  |  |
| 経験年数 |  |  |
| 資　　格 |  |  |
| 主な経験 |  |  |

※　本業務を実際に担当する方について記載してください。

　　　　※　「職・氏名」の欄は、個人名が特定されないよう、Ａ、Ｂ、Ｃ等と記載してください。

　（３）業務実施体制（概要のみを記載し、詳細は別途添付することも可）

　　　●　業務に必要な資格・経験等を有する相談員や業務監督者（スーパーバイザー機能を含む）の配置、資質向上のための研修実施など、児童虐待を含む多様な児童相談に対して、適切な支援を行うための相談体制が確保されているか。

●　個人情報の管理を含むセキュリティ対策は適切に整備されているか。

　●　相談内容の適切な記録・対応状況の報告など、適切な記録の管理・報告が予定されているか。

　●　過去に実施した本業務と類似または関連する事業のＳＮＳ相談業務の実績はあるか。

|  |
| --- |
| 業務に必要な資格・経験を有する相談員や業務責任者（ＳＶ機能含む）の配置、児童虐待を含む多様な児童相談に適切な支援を行うための相談体制が確保されているか |
|  |

|  |
| --- |
| 個人情報の管理を含むセキュリティ対策は適切に整備されているか |
|  |

|  |
| --- |
| 相談内容の適切な記録・対応状況の報告など、適切な記録の管理・報告が予定されているか |
|  |
| 過去に実施した本業務と類似または関連する事業のＳＮＳ相談業務の実績はあるか |
|  |

２．事業内容に関する事項

　（１）業務実施方法（概要のみを記載し、詳細は別途添付することも可）

　　　●　児童虐待を含む多様な児童相談に対して相談者に寄り沿い、相談者のニーズ等に沿った適切な情報や支援を提供することができるか。

　　　●　道内各地域のリソースを十分に把握し、市町村や関係機関と円滑に連携する体制が整備され

　　　　ているか。

　　　●　道及び児童相談所と密に連携し、求めに応じて迅速に対応することができる体制が整備され

ているか。

|  |
| --- |
| 児童虐待を含む多様な児童相談に対して相談者に寄り沿い、相談者のニーズ等に沿った適切な情報や支援を提供することができるか |
|  |
| 道内各地域のリソースを十分に把握し、市町村や関係機関と円滑に連携する体制が整備されているか |
|  |
| 道及び児童相談所と密に連携し、求めに応じて迅速に対応できる体制が整備されているか |
|  |

（２）緊急性が高い相談への対応方法（概要のみを記載し、詳細は別途添付可）

|  |
| --- |
| 児童虐待や自殺企図等の緊急性が高い相談に適切に対応できる体制が整備されているか |
|  |

３．所要経費の積算

委託事業費をどのように配分し、執行する考えであるか、可能な限り具体的に提案してください。

なお、次の区分は参考例示であり、必要に応じて変更して構いません。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 金額 | 内訳（積算など） |
| 人件費 |  |  |
| 研修費 |  |  |
| 賃借料 |  |  |
| 通信費 |  |  |
| 光熱費 |  |  |
| 消耗品費 |  |  |
| 事務費 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 小計（ａ） |  |  |
| 消費税相当額及び地方消費税（ｂ） |  |  |
| 合計（ａ）＋（ｂ） |  |  |

　※　行が不足する場合は適宜追加してください。

４　ＳＮＳ相談を実施するに当たって

下記の事項に同意できる場合のみ、企画提案書を提出してください。

　　　企画提案書の提出をもって下記に同意したものとして取り扱いますので、御留意願います。

（１）道のソーシャルメディア利用ガイドラインに沿った運用すること

　　　　道では、「情報セキュリティ基準」により、情報セキュリティに関する基本的な方針を定め、今回のＬＩＮＥのソーシャルメディアについては、「北海道ソーシャルメディア利用ガイドライン」により、運用に係る規定を定めている。

　　　　道のソーシャルメディア利用ガイドラインについては、国のガイドラインに沿っているため、個人情報ができるだけＬＩＮＥ側に残らない相談対応、添付機能の削除などといった対策をとること。

　（２）契約書に道のソーシャルメディアセキュリティ関係規程の遵守を盛り込むこと

　　　　契約締結の際に、道の「情報セキュリティ対策基準」及び「ソーシャルメディア利用ガイドライン」を遵守することを契約内容に盛り込むことに差し支えがない。

　（３）その他、提案者で実施している情報セキュリティに関する取組

　　　　企画提案書で記載した内容以外に情報セキュリティに関して取り組んでいることがあれば記載してください。

|  |
| --- |
|  |

５　その他（特記事項）

　　　補足して記載したい事項がありましたら、記載してください。

|  |
| --- |
|  |